

1、淀川左岸用排水管理組合

- 1) 水利権 7. 7 7 5 m³ / s (日量換算 672,000m³)
- 2) 最大取水量 3. 3 4 0 m³ / s (日量換算 289,000m³)
※水利権の43%
※余剰水利権=4.435m³ / s (日量換算 383,000m³)
- 3) 取水地点 木屋揚水機場 (枚方市)
- 4) 用排水エリア 門真市全域、
枚方市・寝屋川市・四条畷市・大東市・東大阪市・守口市・大阪市の各一部地域
- 5) 最終排水先 寝屋川 → 大川 → 大阪湾 (淀川には還元しない)
- 6) 農地面積 昭和30年頃 約3,000ha
現在 300ha
(この内、纏まった農地は4ヶ所の市街化調整区域内農地(約100ha)のみ)

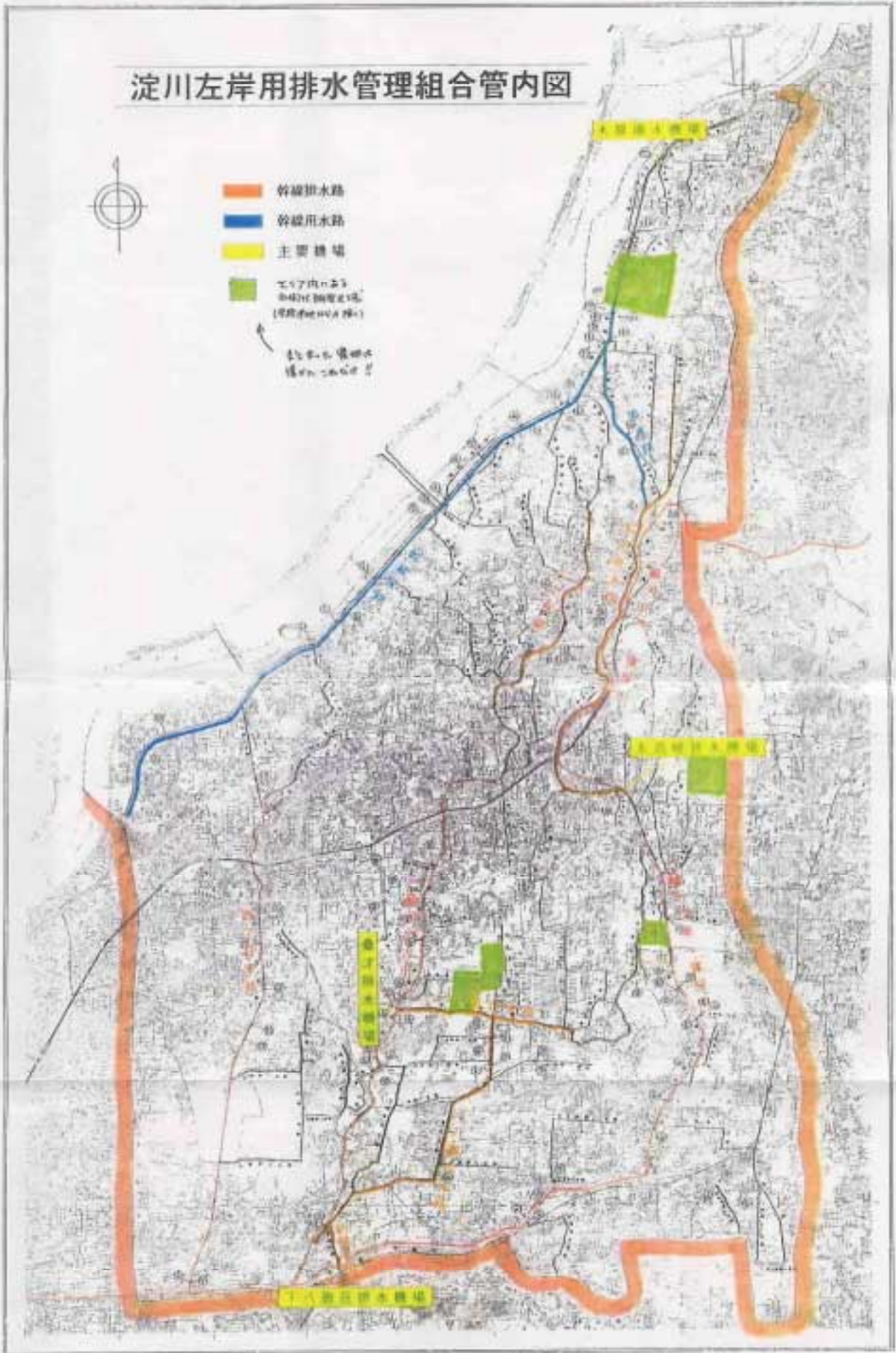
※「水利権」は近畿地方整備局水利台帳に由る。

「最大取水量」は管理組合から近畿地方整備局への報告書(平成8年度取水実績表)および同組合への聞き取り調査に由る。

淀川左岸用排水管理組合管内図



- 管線排水路
 - 管線用水路
 - 主要橋場
 - 工区内の
中継排水施設
(埋設排水路等)
- 淀川左岸用水
管理組合



淀川左岸用排水管理組合の概要

■沿革

この組合は、淀川左岸土地改良区（昭和25年4月7日付大阪第1号）が過去30年間維持管理してきた農業用排水路等が都市化の進展により都市排水路としての性格を併せて有するようになったことから土地改良法第56条第2項に基づく市町村協議の結果、大阪市・守口市・枚方市・寝屋川市・門真市・大東市・東大阪市・四條畷市の関係8市がその管理を引き受け、これを古川沿岸排水管理協議会が維持管理していた幹線排水路と一体的に共同処理するため、昭和55年4月15日付けで地方自治法第284条第1項に基づき大阪府知事の認可（大阪指令第85号）を得て発足した一部事務組合（特別地方公共団体）である。

■地域の現状

本地区は、大阪市の東北部に位置し、東部及び南部に生駒山系より発する一級河川第一寝屋川が流下し、北部は淀川を挟んで北摂と相對し、西は上町台地の高台によって大阪市の都市部と接続している。

本地区の大半は緩傾斜しているが、殆ど勾配がなく平坦地で、その上感潮河川である一級河川第一寝屋川に全て集水するため、干満の影響を受け低湿地帯として宿命的な多くの悩みを持っている。

近年、急激に土地利用の形態が変わり、内陸工業地帯として或いは住宅地としての伸展を見、更に西部一帯の地盤沈下により内水排除の重要性は益々増大せしめている。

■地利状況

本地区は、東部に生駒山系を、西部に大阪市都心部を経て大阪湾に臨む、標高1.0mから3.5m前後の広大な全くの平坦地である。

東部及び南部の境界線上を流下する一級河川第一寝屋川に集水する四系統の排水幹線を構成し、これらにより本地区の排水を行っている。

中央部に古川水路、北部に友呂岐水路と分かれ、中央部の古川水路周辺は更に高低差著しいため、古川水路の他下八箇荘水路、上八箇荘水路と分割される。又、この四幹線排水路に接続する支派線水路は、用排水路兼用として重要な役割を果たしている。又、永年本地区は、低湿地帯のため大阪市に接続する立地条件にありながら発展が遅れたが、地価が低廉であること経済機構の改革から急激に開発され、始めは西部より或いは国道1号線沿いに、特に京阪電鉄沿線にベッドタウン的に住宅開発が進み散在する市街地が順次無計画につながって拡大し、総合的市街地を形成する状態である。従って、各排水系統のすべての排水能力が過少となり、かつ、集水する一級河川第一寝屋川の感潮河川開発経過による高低差、帯状拡大の地盤沈下等々により、中央部、西部一帯は晴天時でも機械排水の必要がある。





一方、用水関係については、この地区は淀川の水を唯一の水源として枚方市出口6丁目に設置する木屋揚水機場より取水して、幹線水路に導入して淀川と併行して守口市に至る。又、木屋揚水機場より約600m下流の寝屋川市木屋元町に設置する二十箇樋門より幹線水路から二十箇水路に分水し、友呂岐水路を経て約6km下流から一級河川第一寝屋川を利用し幹線水路と共に2大幹線水路を配水幹線としている。

なお、淀川を水源とするため、相当日数の干天が連続発生してもかんがい用水については不足を訴えることはない。

■管理施設

イ. 水路 84 線 101,444m

(排水管理施設5線14,535m、用排水管理施設71線73,265m、用水管理施設8線13,644m)

ロ. 樋門 76ヶ所

(排水管理施設23ヶ所、用排水管理施設37ヶ所、用水管理施設16ヶ所)

ハ. 機場 41ヶ所

(排水管理施設6ヶ所、用排水管理施設34ヶ所、用水管理施設1ヶ所)

■業務の内容

(1) 組合議会の開会

最高議決機関である組合議会は、毎年定例会2回(2月・7月)、臨時会を1回程度開会している。

(2) 管理者会議等の開催

管理者会議・事務担当者会議・公平委員会を必要に応じて開催している。

又、監査委員による地方自治法第235条の2第1項による例月現金出納検査を行っている。

(3) 施設の維持管理

水路の草刈工事及び浚渫を含む清掃工事、並びに子供水死事故防止のための防護柵の新設工事を行うと共に、樋門及び用排水機場の維持・修繕に努力している。

■経費支弁の方法

組合の経費は、地方債・国及び府の補助金・関係市の分賦金・その他の収入をもって充てる。

(1) 維持管理費

ア. 幹線排水路の経費については、関係市ごとの水路延長比及び受益面積比によりあん分する。

イ. 支派線水路の経費について、関係市ごとの水路延長比によりあん分する。

ただし、当該水路に付帯する樋門その他の施設の経費については、

概要

当該施設の存する市の負担とする。

(2) その他の経費

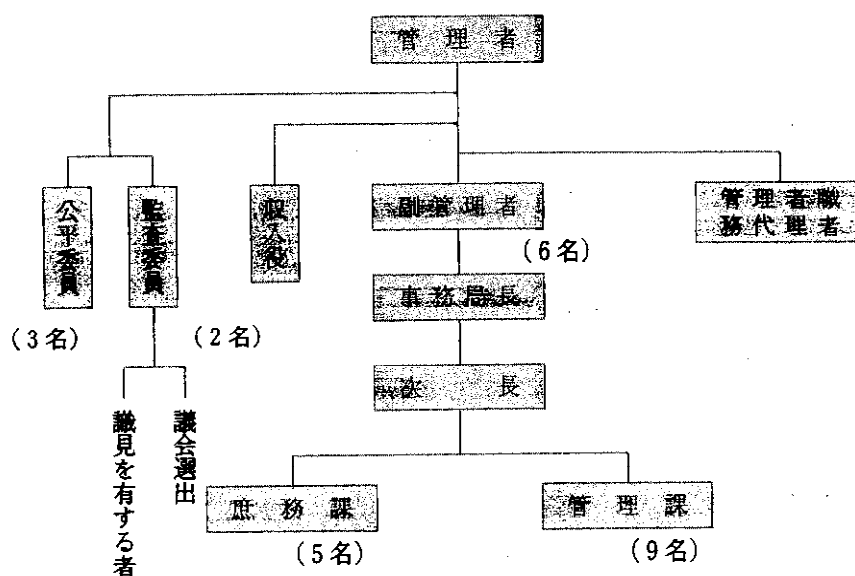
関係市ごとの水路延長比によりあん分する。

ただし、管理者・副管理者・収入役及び監査委員に要する経費については、関係市の均等割とし、議会に要する経費については、その2分の1を関係市の均等割とし、残額は、関係市の組合議員数によりあん分する。

■組合組織



執行機関等



組合議会

議 会 (15名)							
大阪市選出議員 2名	守口市選出議員 2名	枚方市選出議員 1名	寝屋川市選出議員 3名	大東市選出議員 2名	門真市選出議員 3名	東大阪市選出議員 1名	四條畷市選出議員 1名

■組合事務所

〈所在地〉

〒570 大阪府守口市桃町3番30号

TEL 06-993-9301 FAX 06-993-9303

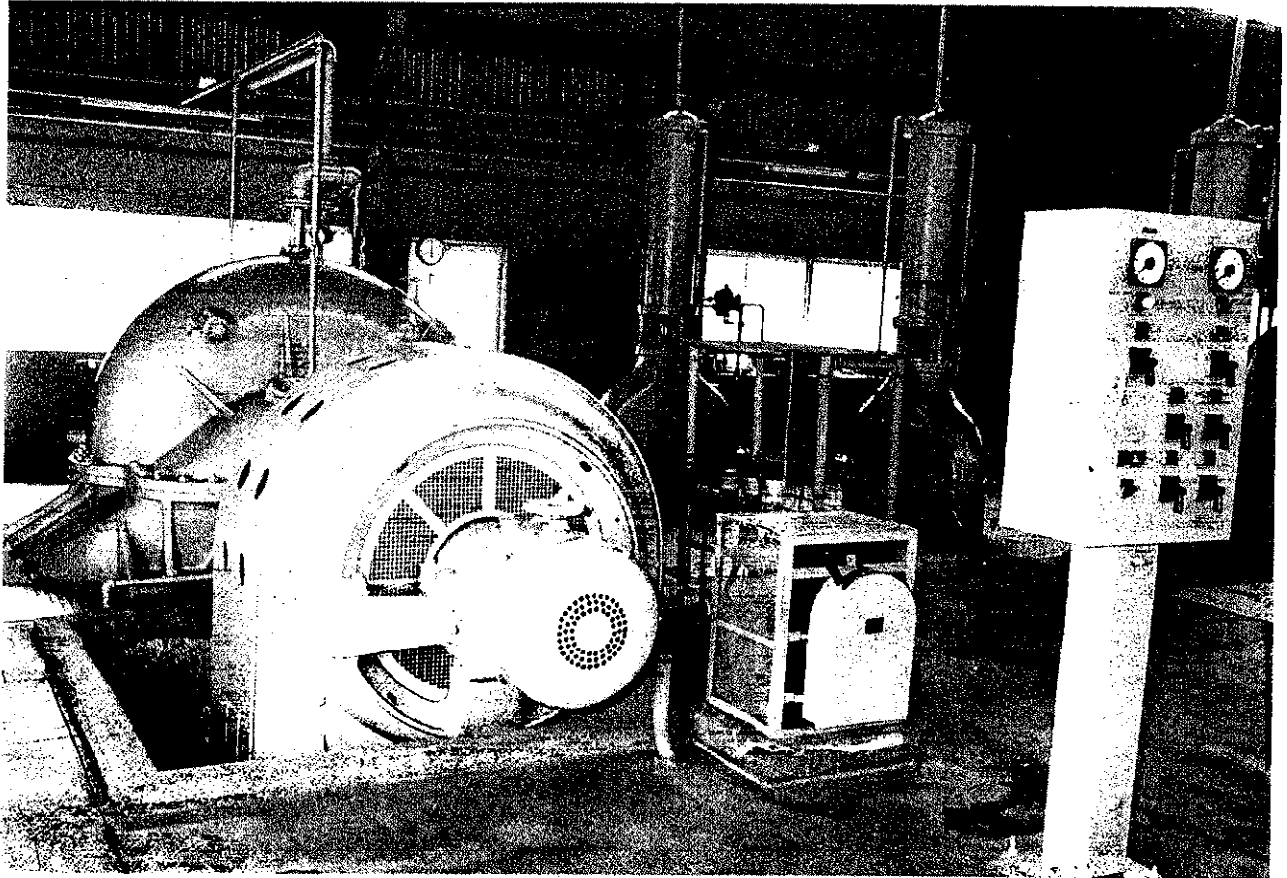
(交通 大阪市営地下鉄谷町線「守口駅」下車徒歩5分)

淀川左岸用排水管理組合のあゆみ

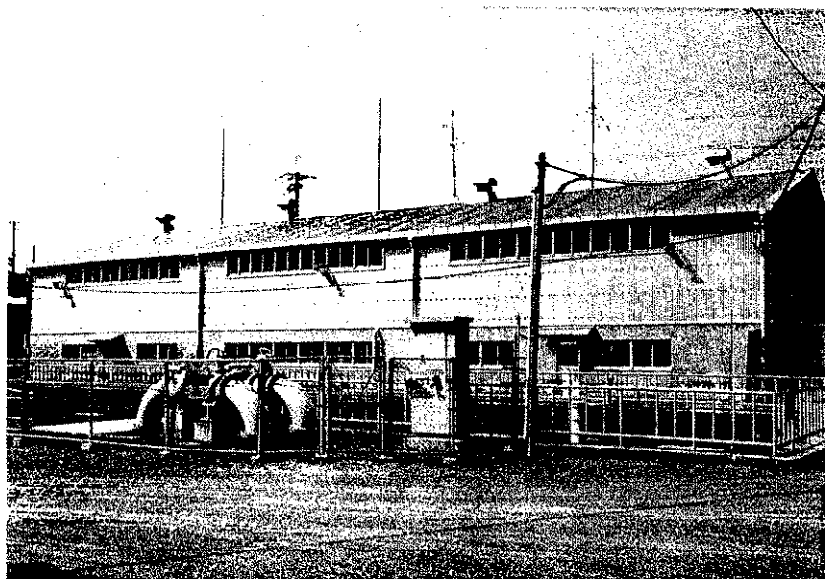
年 号	組 合 の 動 き	世 の 中 の 動 き
1980 (昭和55年)	淀川左岸用排水管理組合発足。 初代管理者に北川義男氏就任。	家庭内暴力、校内暴力が激増。自動車生産台数 1,100万台を突破し、世界第1位に。
1981 (昭和56年)	府単独土地改良調整事業 下八箇 荘水路樋門改修工事施工。	神戸ポートアイランド博覧会開幕(3月)。 日米自動車摩擦、乗用車の対米輸出を規制。
1982 (昭和57年)	府単独湛水防除事業 下八箇荘水 路護岸改修工事施工。	羽田沖で日航機墜落(2月)。 東北新幹線、開業。
1983 (昭和58年)	第2代管理者に中田三次郎氏就任。	東京ディズニーランド開園(4月)。 金融機関の第2土曜日休日スタート(8月)。
1984 (昭和59年)	下八箇荘水系改修工事着手。	「かい人21面相」森永製菓を脅迫(9月)。 人口が1億2千万人を突破。
1985 (昭和60年)	下八箇荘水系改修工事(2年目)。 第3代管理者に西川忠博氏就任。	電電公社、専売公社が民営化(4月)。 阪神21年ぶりの優勝で大フィーバー(10月)。
1986 (昭和61年)	下八箇荘水系改修工事竣工。	男女雇用機会均等法施行(4月)。 東京市場で1ドル152円の最高値(8月)。
1987 (昭和62年)	木屋揚水機場改修工事着手。	国鉄の分割、民営化で「JR」発足(4月)。 世界の株価、空前の大暴落(10月)。
1988 (昭和63年)	木屋揚水機場改修工事竣工。	本四架橋「瀬戸大橋」開業(4月)。 消費税導入決まる(施行89年4月)。
1989 (平成元年)	新樋水路改修工事及び下八箇荘除 塵機改修工事施工。	昭和天皇崩御(87歳)、皇太子明仁親王即位(1 月)。「ベルリンの壁」実質的に崩壊(11月)。
1990 (平成2年)	枚方合同樋門撤去工事(建設省委 託)着手。	大阪で「国際花と緑の博覧会」開催(4月)。東西 両ドイツ統一「ドイツ連邦共和国」誕生(10月)。
1991 (平成3年)	枚方合同樋門撤去工事(建設省委 託)竣工。	中東・湾岸戦争勃発(1月)。 長崎県雲仙の普賢岳で大火砕流発生(6月)。
1992 (平成4年)	府単独湛水防除事業 大東第3水 路改修工事着手。	新暴力団対策法施行(3月)。 韓国と中国が国交樹立(8月)。
1993 (平成5年)	府単独湛水防除事業 大東第3水 路改修工事施工。(2年目)	皇太子殿下と小和田雅子さまご成婚(6月)。 日本新党の細川護熙連立内閣が発足(8月)。
1994 (平成6年)	下八箇荘P・友呂岐P及び木屋P の高圧受電設備改修。	村山富市社会党委員長が第81代首相に(6月)。 関西国際空港が開港。大江健三郎氏にノーベル 文学賞(10月)。
1995 (平成7年)	第4代管理者に東潤氏就任。 15周年記念式典挙行。	阪神・淡路大震災で死者5,500余名(1月)。 東京地下鉄サリン事件(3月)

揚水機・排水機の概要

■木屋揚水機場



▲ 木屋揚水機場内部（両吸込渦巻ポンプ4号機）



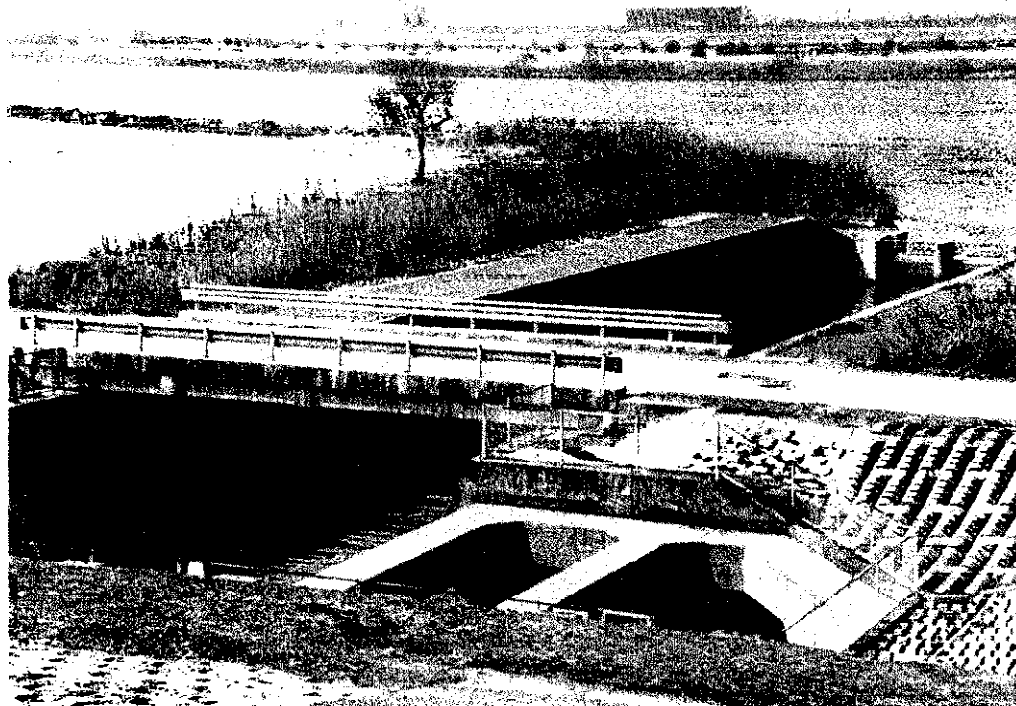
◀ 木屋揚水機場

《木屋揚水機場》

号機	1号機	2号機	3号機	4号機
設置年月	平成元年3月		昭和21年3月	
ポンプ	形式	横軸両吸込渦巻ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	
	口径	900 mm	1000 mm	
	実揚程	6.0 m	4.3 m	
	揚水量	100 m ³ /min	100 m ³ /min	
	回転数	320 rpm	285 rpm	
原動機	種類	モーター	モーター	
	出力	140 KW	100 KW	
	回転数	320 rpm	285 rpm	
	電圧	440 V	3300 V	



▲ 木屋揚水機場放水路吐出口附近



▲ 木屋揚水機場導水路（淀川）